

何を使う

機器 パソコン、プロジェクター、スクリーン

ソフトウェア（アプリ）

パワーポイント、エクセル、オシロスコープ、
YouTube



それをどう使う（それで何ができる）

- ・通常授業の板書をパワーポイントで作成する。
- ・スマートフォンアプリ「オシロスコープ」で音の波形を示す。
- ・エクセルを用いてサインカーブが描かれる様子を示す。
- ・授業の導入で、YouTube 等動画を視聴し、イメージを持たせる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 数学

【 Before 】

- グラフ等を板書にて記載する。
- 板書による図解等を提示する。

【 After 】 **メリット**

- 板書時間を短縮し、演習時間を増やすことで、主体的に学習する力が育成される。
- 板書よりも図解等の視覚的イメージを持ちやすいため、図示した後の解説、演習への理解が一層深まり、探究的な学びに発展させることができる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学習 場面	一 斉	個 別	協 働	
			○	大型提示装置						
	1台、スクリーン及びプロジェクターで可能							○	○	
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続			1人1台端末		
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		数学			
		○	○		活用が想定される場面		説明			